

世界へ松濤中生 (Achieve a role in the global community)

自立 (Grow) 尊重 (Respect) 創造 (Create)

学校だより

■HP、Address

<http://academic1.plala.or.jp/shoto/>

■発行 松濤中学校
■代表 松濤1-20-4
■電話 03-3469-2451,2452
■発行責任者
校長 斉藤 茂好

NO. 3

6/15

平成29年度



今月の内容

【1面】

■PHOTO SKETCH
松濤のお茶

■校長メッセージ
名にし負はば

【2面】

■松濤
SAMの見た松濤中
ミクロネシア来訪

名にし負はば

新聞に報道されていた「今年のサラリーマン川柳ベスト10」を眺めてみると、名前に関する句が多いのに驚きます。一部転載しますと、

2位 「久しぶり! 聞くに聞けない 君の名は」

4位 「同窓会 みんなニコニコ 名前出ず」

6位 「君の名は ゆとり世代の 名が読めず」

10位 「職場でも 家でもおれは ペコ太郎」

2位と4位の句は、名前を忘れてしまった思い出せないという状況、「あるある」という共感を得ています。6位は、年々名簿を見る度、何と読むのか分からない名前が多くなり、皆さん同じ感覚をもっているかが分かります。10位も名前に関する句です。

日頃、愛称や役職名で付き合っていると、うっかりして名前が思い浮かばなくなることがあります。人間関係は人と人の付き合いですが、その要はお互いの名前を呼び合うことです。名を忘れると、名前も知らない間柄、見ず知らずの人という距離に遠ざけてしまうようで、後ろめたい気持ちが湧いてきます。だからといって、お名前は?と尋ねると、初対面の関係に戻す失礼さを露呈します。一方で、親との付き合いでは、あまり名前は使われません。磯野カツオが父親を「波平」とは呼びません。「お父さん」です。母親も「フネ」ではなく「お母さん」です。親から子どもに向かっては、波平父親は「カツオ」と呼び捨てです。孫は「タラちゃん」とちゃん付けです。夫婦の間となると、名前でしょうか?

名前は書くのは自分ですが、呼んだり読んだりするのは他人です。読めない名前にはいささか戸惑いを感じることがあります。名前は子が自分で決めることはできませんが、ただ、幸せになって欲しいという親の思いの表れとして、名に恥じない生き方ができたらいいということは、全ての名前に言えることですね。

名にし負はば いざこと問わむ 都鳥 わが思ふ人は ありやなしやと (伊勢物語)

都という名をその身にもっているなら、都鳥よ、尋ねよう。

私が思い続けている愛しい人は、都で健やかに暮らしているのだろうか?

松 濤 ; 松の枝葉を吹き渡る風(松風)の音を、波(濤)にたとえていうこと。

松濤の地はもともとの地名を大山といい、江戸時代には紀州徳川家の下屋敷がありました。1876年(明治9年)旧佐賀藩主の鍋島家にこの地が譲渡され、鍋島家は狭山茶を移植して茶園を開き、「松濤園」と命名しました。お茶の銘柄も「松濤」とされ、東京市中に知られたものの、後、静岡産のお茶が流入するようになってからは不振となり、明治30年代後半に茶園は廃止されました。

「松濤」の名は1928年(昭和3年)町名として採用され、現在に至っています。



SAMの見た松濤中

SAM(Student Assistant Members)
渋谷区の募集に応じた大学生ボランティア

青山学院大学大学院英米文学科修士課程在学中
旭 ひとみ

Hello. My name is Hitomi Asahi. I'm a member of SAM. はじめまして。渋谷区スクール・アシスタント・メンバーズ(通称 SAM)の旭です。SAMは、専門科目の異なる大学生・大学院生によって構成され、授業や行事の補助をしています。昨年度より継続している週1回のボランティアを通して、私が見たり感じたりした松濤中学校について少しお話しします。

生徒の皆さんは、普段からとても仲が良く、先生方との距離も近い印象ですが、行事の際の団結力・集中力には毎回驚かされています。運動会でも、学習発表会でも、生懸命な姿に何度も心を動かされました。また、松濤中といえば「英語」ですね。学校生活の中でたくさんの英語に触れ、英語の先生が8人もいる贅沢で充実した環境が本当に羨ましいです。英語の授業では、英語での発言や質問にためらうことなく、友達と協力しながら、積極的に学んでいる様子を見て、いつも感心しています。学校の教育目標にもありますが、今後 Global Community で活躍する皆さんを楽しみにしています。これからは英語に限らず、自分の興味のあるものを楽しんで学んでほしいと思っています。学習発表会に向け、EEDのサポートもしますので、参加している皆さんと一緒に素敵な舞台をつくっていきましょう。学校内で見かけたら、気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。

ミクロネシア来訪

来る6/20(火)ミクロネシアの子供達が来校します。松濤中との交流はすでに10年以上に渡ります。

ミクロネシア

マーシャル諸島共和国

ミクロネシア連邦(チューク州、ポンペイ州、コスラエ州、ヤップ州)

パラオ共和国

一言でミクロネシアと言っても、その中は3ヶ国、4州から成っています。大変、親日的で日本に来ることを楽しみにしています。かつて日本の委任統治を受けた影響で以下のように日本語がそのまま現地の言葉になって使われています。

サンボ(散歩)
アメダマ(飴玉)
デンシンバシラ(電信柱)
カエル(蛙)
ポウクウゴウ(防空壕)
ガマ(釜)
モッタイナイ(もったいない)
シランカオ(知らん顔)
ジドウシャ(自動車)
ビョウイン(病院)
ハンスボン(半ズボン)
ニカイ(2階以上)
ガマ(釜)
センコー(蚊取り線香)
デンキ(電気、懐中電灯)
デンワ(電話)
カバン(鞆)
スカトー(スカート)
ヒコキー(飛行機)

モンダイ(問題)
スコウジョウ(飛行場)
バショ(場所)
ニツケ(煮付け)
エモンカケ(ハンガー)
トーボー(逃亡)
ヤスミ(休み)
センキョ(選挙)
シューカン(習慣)
アメ(雨)
タンジョウビ(誕生日)
アジダイジョウブ(おいしい)
アタマグルグル(混乱している)
ツカレナオス(ビールを飲む)
ヤサスィー(優しい)
ショウガナイ(しかたない)
アッテル(お似合い)
ハラウ(払う)
タメス(いかがですか)

ジャンケン(じゃんけんぽん)
サシミ(さしみ)
アンパン(あんぱん)
ベントー(弁当)
サムイネ(寒いね)
マタアシタ(また明日)
スシ(寿司)
トクベツ(特別)
ゾーリ(草履)